| 科目名 | 科学技術英語 I | 科目コード | 11106 |
|-----|------------------------------------|-------|-------|
| | Scientific and Technical English I | | |

| 学科名・学年 | 機械工学科・4年(プログラム1年) | |
|----------|----------------------------|--|
| 担当教員 | 河田 剛毅(機械工学科),池田 富士雄(機械工学科) | |
| 区分・単位数 | 必履修・1単位 | |
| 開講時期·時間数 | 後期,30時間【内訳:演習30,実験0,その他0】 | |
| 教科書 | プリントを配布する | |
| 補助教材 | | |
| 参考書 | 工業英検4級問題集、耳から学ぶ工学英語 | |

【A. 科目の概要と関連性】

科学技術には国境はなく、英語による情報収集・発信がますます重要になっている。科学技術関連の文献を読みこなし、情報発信していくためには、科学技術英語特有の専門用語を知っておく必要がある。本講義は、特に機械工学の基礎的分野である力学を中心として、その科学英語の基礎知識を習得することを目的とし、科学技術英語 II への橋渡しとなるものである。

○関連する科目:科学技術英語 II (次年度履修)

【B.「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる.

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す.

| 科目の到達目標 | 評価の重み | 学習・教育到達 目標との関連 |
|--|-------|-------------------|
| ①初等物理・初等力学に関する英文を読解し、基本的な問題を解いて説 明することができる。 | 50% | (d1) |
| ②工業英検 4 級レベルの問題を解くことができる。 | 35% | (d1) |
| ③工学英語の基礎的な語彙を聴き取ることができる。 | 15% | (b3),(d1) |

【C. 履修上の注意】

これまで習ってきた英語の文法や構文の基礎知識をもとに機械工学における力学の基礎を中心とした技術英語を理解し、その基礎的専門用語および文体の基礎的定型を習得する.

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する. 60 点以上を合格とする.

- 定期試験(0%)
- その他の試験(100%) 【毎回の授業中に行う小試験】
- レポート (0%)
- その他(0%)

【E. 授業計画・内容】

● 後期

| □ | 内容 | 備考 |
|----|--------------------------|-----|
| 1 | 授業概要説明、初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 2 | 初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 3 | 初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 4 | 初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 5 | 初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 6 | 初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 7 | 初等物理・初等力学に関する英文問題 | 小試験 |
| 8 | 工業英検4級問題、リスニング(数と数式) | 小試験 |
| 9 | 工業英検4級問題、リスニング(分数と小数) | 小試験 |
| 10 | 工業英検4級問題、リスニング(ギリシャ文字) | 小試験 |
| 11 | 工業英検4級問題、リスニング(平面図形) | 小試験 |
| 12 | 工業英検4級問題、リスニング(三次元図形) | 小試験 |
| 13 | 工業英検4級問題、リスニング(物理学用語) | 小試験 |
| 14 | 工業英検4級問題、リスニング(機械要素・設計) | 小試験 |
| _ | | |
| 15 | 工業英検4級問題、リスニング(外来語) | 小試験 |